

新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生について

市内の障がい者の短期入所事業所において、新型コロナウイルス感染症クラスター事案が発生しました。

1 概要

12月19日に短期入所事業所のサービス利用者1名の感染が判明、その後、職員、入所者にPCR検査を実施した結果、新たに8名の感染が判明したためクラスター事案の発生と考える。

2 感染者の概要

感染者属性			発症日	報道発表日	管轄保健所
1	20代 男性	利用者	12月19日	12月21日(感染者1681例目)	奈良市
2	30代 男性	利用者	無症状	12月23日(感染者1740例目)	奈良市
3	30代 女性	利用者	無症状	12月23日(感染者1741例目)	奈良市
4	40代 男性	利用者	12月22日	12月24日(感染者1780例目)	奈良市
5	20代 男性	利用者	12月22日	12月25日(感染者1806例目)	奈良市
6	40代 男性	利用者	無症状	12月25日(感染者1809例目)	奈良市
7	30代 男性	利用者	12月23日	12月25日(感染者1810例目)	奈良市
8	30代 女性	利用者	無症状	12月26日(報道予定)	奈良市
9	30代 女性	利用者	無症状	12月26日(報道予定)	奈良市

3 PCR検査の状況

(12月25日現在)

区分	検査対象数	結果判明数		未判明者
		陽性	陰性	
職員	17	0	17	0
利用者	24	9	15	0
合計	41	9	32	0

4 クラスター発生の要因の推定

・障害のある方の特性上、感染予防対策(マスクの着用、手洗い等)の徹底が困難であったと思われるため

5 事業所の対応状況

- ・感染者は全員感染症指定医療機関に入院予定
- ・事業所の消毒を実施(12月22日、23日)
- ・事業所を休業中(12月21日から1月3日の予定)

6 奈良市からの指示内容

- ・消毒の徹底及び衛生用品が不足した場合申し出ること
- ・可能な限り、濃厚接触者である利用者の隔離を継続すること
- ・利用者等の関係者の日々の健康状態を把握すること
- ・濃厚接触者である職員について、2週間の出勤停止、健康観察を実施すること
- ・濃厚接触者である利用者について、2週間の健康観察を実施すること
- ・感染経路の調査について、継続して実施すること